



「新たなイノベーションがここに！豊かな未来に向けて、それぞれの思う“できたらいいな”を語り合おう」 （新産業技術促進検討会シンポジウムTSC Innovation Outlookフォーラム）

【概要】専門領域の枠を超えた多様なアイデアの探索を目指して、NEDOが提案する領域を幅広い層の方々に紹介し、ポスターセッションやパネルディスカッションでの意見交換を通じて、新たなイノベーションの可能性をともに探る。

【開催日時】2025年9月25日（木）13:00～17:30

【開催場所】JA共済ビル1階カンファレンスホール（ハイブリッド開催）

【参加者】現地114名、オンライン291名（会社員、公務員、研究者等）

＜第一幕＞新たなイノベーションの可能性をともに探る

【講演】「Innovation Outlookとは」 田辺雄史氏（NEDO TSC 事務局長）

【講演】各分野の注目領域

- マテリアル分野「極限機能を有するマテリアル」
- サステナブルエネルギー分野「未利用地下資源の活用」
- 環境・化学分野「化学品炭素源の化石資源からの抜本的な転換」ほか
- デジタル分野「自動化・省人化・デジタル化」ほか
- アグリ・フードテック分野「ヘルスフードテック」ほか
- バイオエコノミー分野「生体・環境情報の高度センシング・制御」

【講演】「分野の垣根を超えたイノベーションの在り方」 澤田篤志氏（NEDO TSC統合戦略ユニット ユニット長）

＜第二幕＞「豊かな未来に向けて、それぞれの思う“できたらいいな”」を語り合う

ポスターセッション



＜第三幕＞ 多様な知の連携で社会課題の解決に挑む

【講演】「科学技術・イノベーション政策と総合知」 永澤剛氏（内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 参事官）

【パネルディスカッション】「食の観点から考える予防的ヘルスケアによる健康寿命の延伸」

■パネリスト

猪又明大氏（富士通株式会社コンバーGINGテクノロジー研究所 シニアプロジェクトディレクター）

國澤純氏（医薬基盤・健康・栄養研究所 副所長）

小野由美子氏（東京家政学院大学 教授）

阿部啓子氏（東京大学 名誉教授）

味方和樹氏（NEDO TSCバイオエコノミーユニット ユニット長）

■モデレーター

佐藤勲氏（NEDO TSC統合戦略ユニット フェロー）

【総括】

■現実的な社会課題解決には、1つの分野に捉われず、多様な分野間で議論し、新たな価値を創出する「総合知」の考え方が重要となる。

■「おいしい」「楽しい」といった感性も、食と健康分野の社会受容性や行動変容において重要な要素である。また、科学的知見とデジタル技術の融合を目指し、少量でも質の高いデータを収集することで、精密栄養学や個別化ヘルスケアの技術的ブレイクスルーにつながる可能性がある。